人穴小 学校だより
ふれあい

令和３年12月6日
富士宮市立人穴小学校
第7号
ＴＥＬ５２－００４０

ホームページ　http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/14hitoana/

学校教育目標　『自らをきたえ　共に生きる子』

「修学旅行を終えて」

日ごとに寒気加わる季節となりました。校庭のイチョウやケヤキはすっかり葉を落とし、行く秋を惜しむ季節となりました。２学期も、残すところ１ヶ月。子供たちは、12月９日（木）のチャレンジマラソンに向け、元気に練習をがんばっています。

さて、11月30日（火）と12月１日（水）の一泊二日で、５、６年生が修学旅行に行ってきました。目的地は、感染症のリスクを考え、当初の東京方面から長野方面に変更しました。長野県と言えば、西富士長野開拓団としての歴史を持つ人穴小学校区には、関わり深いところでしょう。日程の関係で下伊那郡阿南町方面に足を伸ばすことは叶いませんでしたが、長野県の中心地である松本市・諏訪市方面を巡り、信州の歴史的な建物や様々な文化を肌で感じることができたと思います。

心配された感染症についても、旅行社、バス会社、訪問先の施設と連絡を取りながら、３密を回避して実施することができました。「マナーを守りみんなで笑い自ら学んで考えよう」のスローガンの通り、子供たちの笑顔と意欲ある学びが感じられる修学旅行となりました。以下、子供たちの感想の一部を掲載いたします。

バスの運転手さん、見学先やホテルの係員さに大きな声で元気よく挨拶するなど礼儀正しくすることができました。時間も意識する事ができ、５分前行動もできました。自分だけじゃなくて周りの友達にも呼びかけることができました。ホテルや見学先でおもしろいことがあって、とても楽しかったです。　　伊藤　悠

見学先では、いろいろ見て話して楽しかったです。ホテルの温泉は気持ちよかったです。友達と一緒に、どこにどんなお風呂があるかやそのお風呂の効果について話しました。ご飯のときも、おいしいのものについていろいろ話すことができて楽しかったです。　　吉田　心羽

思い出の１つめは、ホテルでみんなと笑ったことです。「座敷わらしが出る」とみんなで笑ったり、部屋の友達がおもしろいことを言って笑ったりして、とても楽しかったです。また、セイコーエプソン本社では、自分の好きな機械のことについて知れてよかったです。個人でももう一度いきたいです。　　中村　偉織

熊の出没について

11月中旬からの熊の出没に関しては、登下校の送迎や外出の注意など、ご協力いただきありがとうございます。その後、熊に関しての情報は入っていませんが、現時点では安心できる状況との判断もできません。学区が広い人穴小ですので、家の周辺の状況も様々であり、一律同様の対応も難しいと思います。そこで以下のような対応をお願いします。ご理解ご協力をお願いいたします。

〇送迎の要・不要については、学校と家までの危険箇所等について、保護者が判断する。
〇登下校の経路に危険や心配がある場合は、これまでと同様、保護者が送迎する。
〇保護者の送迎を行わないと判断する場合も、一人での登下校とならないよう注意する。